

## 実施要項（各種様式含む）

下記の項目を掲載しています。

- 平成 30 年度大阪大学レーザー科学研究所共同利用・共同研究実施要項
  - 共同利用・共同研究の実施について
  - 物品購入費の執行について
  - 旅費の執行について
  - SEDNA 実験データベースについて
  - コンピュータ・ネットワークの利用について
  - 共同利用・共同研究者の宿泊について
  - 研究協力者の追加について
  - 共同利用・共同研究の成果について
- 実施要項・安全マニュアル・大型装置共同利用実施マニュアル等 PDF ファイル
- 各種提出書類様式

## 平成 30 年度大阪大学レーザー科学研究所 共同利用・共同研究実施要項

### □ 共同利用・共同研究の実施について

1. 平成 31 年 2 月 28 日（木）までに実施すること。
2. 本研究所において、共同利用・共同研究に係る実験や研究を実施する際（研究会を含む）は、本研究所受入研究者と打ち合わせの上実施することとし、原則として 2 週間前までに、共同研究受付システム (<https://collabo.ile.osaka-u.ac.jp/>) より、実施届を提出すること。  
また、本研究所から所属機関等への出張依頼の手続きは行わないため、事前に所属先の勤務管理を担当する部署へ連絡すること。
3. 研究の都合上、日程に変更が生じた場合は、その旨を受入研究者及び共同研究係へ速やかに連絡し、実施届を再提出すること。
4. 保険手続き及び安全講習等は所属機関において完了しておくこと。（研究協力者を含む）
5. 実験設備を利用する場合は、共同利用・共同研究実施前に、本研究所発行の「安全マニュアル」を熟読すること。また、A1 区分の共同研究者は、「大型装置利用共同研究実施マニュアル」を熟読すること。

※安全マニュアル：旧組織名となっておりますが、内容に変更はございません。

6. ターゲット室 1 のチャンバー周辺及びペレット棟 3 階・4 階は放射線管理区域に指定されている為、これらの場所への立ち入りを伴う作業に従事する共同利用・共同研究者は、「放射線業務従事者証明書 兼 許可申請書」を共同研究受付システム (<https://collabo.ile.osaka-u.ac.jp/>) より提出すること。
7. その際、原則として所属機関において放射線業務従事者登録を済ませておき、フィルムバッジ等の個人線量計を持参すること。
8. 放射線業務従事者は年度毎に本研究所放射線障害予防規定に関する教育訓練を受講する必要があるため、必ず共同利用・共同研究実施開始日の 2 週間前までに RI 施設使用細則・放射線障害予防規程 を熟読すること。

9. 所属機関での放射線業務従事者登録が不可能な場合は、大阪大学ラジオアイソトープ総合センターでの教育訓練を受講出来る場合があるので、ホームページ (<http://www.rirc.osaka-u.ac.jp>) にて日程を確認した上で受講を希望する場合は、本研究所放射線取扱主任者・藤岡慎介 (TEL:06-6879-8749) と相談のこと。
10. A1 区分 (大型装置利用) ・ B1 区分 (重点的共同研究) の代表者は「共同利用・共同研究実験に関する同意書」 (様式 3) を共同利用・共同研究実施開始日までに受入研究者へ提出すること。
11. 配分された経費は物品購入費、本研究所への旅費に充当できる。ただし、A1 区分 (「大型装置による共同研究」、A2 区分 (グループ形成)、C 区分 (研究会形式) については旅費のみに限る。
12. 物品購入費および旅費を使用する際は下記要項を参照の上、それぞれ期日までに所定の手続きを完了すること。期日を過ぎた場合、残額があっても執行できないので留意すること。
13. 研究会は、原則として本学において実施するものとし、開催の際は本研究所共催の旨を明記すること。

## □ 物品購入費の執行について

1. 購入可能な物品は、申請課題の遂行上直接的に必要なものに限る。パソコン本体、タブレット型コンピュータ、文具類及び什器類の購入は不可とする。
2. 共同利用・共同研究に必要な物品の購入については、受入研究者の責任で行うこと。
3. 納品日及び消費税を含む金額が明記された納品書に研究代表者が署名 (または捺印) し、物品の受領日を記入した上で納品書発行日より 10 日以内 (必着) までに受入研究者へ提出すること。ただし、月末に納品される場合は翌月 5 日 (必着)。

※書類 (見積書・納品書・請求書) の宛名は本研究所名「大阪大学レーザー科学研究所」とすること。

※大阪大学以外に納品される場合は、その物品と数量が確認できる写真等を添えること。ただし、大学や研究機関等の事務部門といった第三者による納品確認印が納品書に押印されている場合は、写真等添付を省略することができる。

※大阪大学以外に所属する研究代表者は、大阪大学に納品される物品について納品確認を受入研究者に委任することができる。その場合、受入研究者が納品書への署名 (または捺印) し、物品の受領日を記入するものとする。

4. 備品 (1 点につき耐用年数が 1 年以上且つ税込 10 万円以上のもの及び 10 万円未満のカメラ、録画機器) については、大阪大学の資産となり本研究所で管理する。
5. 物品購入費の最終執行は平成 31 年 2 月 14 日 (木) までとし、2 月 22 日 (金) までに必要書類を受入研究者に提出すること。
6. 署名 (または捺印)、受領日の記載もれ及び納品確認のための写真がないといった書類の不備がある場合、本経費の執行と認められないことがあるので十分注意すること。

## □ 旅費の執行について

1. 本研究所への旅費に限ることとし、申請書に記載のある共同利用・共同研究者についてのみ支給する (原則として学部学生を除く)。

2. 原則として外国からの渡航旅費には充当できないものとする。ただし、A2区分のみ審議を経て認められたもののみ充当できる。
3. 旅費の請求が有る場合は、共同研究受付システム (<https://collabo.ile.osaka-u.ac.jp/>) より実施届と「旅費申請書」(様式1)をご提出頂き、出張終了後速やかに、「出張報告書」(様式4)を電子メールにて共同研究係(email:kyodokenkyu 注1)へ提出すること。
4. 本研究所より旅費を初めて受給される方は、「振込依頼書」(様式5)を電子メールにて共同研究係(email:kyodokenkyu 注1)へ提出し、旅費の振込口座を届け出ること。振込依頼書の内容に変更がある場合は、再提出すること。
5. 旅費の請求は共同研究受付システム (<https://collabo.ile.osaka-u.ac.jp/>) より行い、平成31年1月25日(金)までに提出すること。

## □ コンピュータ・ネットワークの利用について

1. ネットワークの利用に関しては下記のURLをご覧ください。  
<http://www.ile.osaka-u.ac.jp/research/cmp/network/>

## □ 共同利用・共同研究者の宿泊について

1. 宿泊については、各自で手配すること。本学宿泊施設を利用する場合は、下記のURLより各自予約すること。

### <宿泊可能な本学宿泊施設>

- 春日丘ハウス(吹田キャンパス)  
[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/BandB/kasugaoka\\_house](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/BandB/kasugaoka_house)  
1泊:3,000円
- 核物理研究センター共同研究員宿泊施設(吹田キャンパス)  
<http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/Divisions/plan/riyou/guesthouse-j.htm>  
1泊:2,000円

## □ 研究協力者の追加について

1. 年度途中の研究協力者の追加については、共同研究受付システム (<https://collabo.ile.osaka-u.ac.jp/>) より申請すること。

※電子メールでの申請は受け付けませんのでご注意ください。

## □ 共同利用・共同研究の成果について

1. 共同利用・共同研究成果報告書は所定のテンプレート(様式6)を用いて2ページで作成し(和英どちらでも可)、平成31年2月28日(木)締切までにPDFファイルにて下記URLよりご提出下さい。但し、A2区分(グループ形成)、C区分(研究会形式)においては、A4・2ページの自由形式で作成すること。
  - 共同研究受付システム (<https://collabo.ile.osaka-u.ac.jp/>)
  - 提出期限:平成31年2月28日(木)

※拠点活動の評価に使用させていただくため、共同利用・共同研究活動に関わるファクトデータを記載いただきますが、本目的以外に外部に公開することはございませんので、あらかじめご了承ください。

2. 共同利用・共同研究の成果報告を「光・量子ビーム科学合同シンポジウム 2019」（平成31年5月頃予定）において行うこと。

## 謝辞などへの記入例

利用者からの要望にお応えし、共同研究であることを明記する文言に加え、大型レーザー装置実験特有の謝辞についても例を作成いたしました。参考にして下さい。

1. 大型レーザー装置における技術サポートに対する謝辞の例
  - 1-1) レーザー運転、ターゲット製作及びプラズマ計測など、激光 XII 号装置の職員からの技術支援に感謝いたします。
  - 1-2) The authors would like to acknowledge the dedicated technical support by the staff at the GEKKO-XII facility for the laser operation, target fabrication, and plasma diagnostics.
  - 1-3) We are deeply grateful to the GEKKO technical crew for their exceptional support during these experiments.
2. 著者リストには無い、共同研究者、ショットマネージャー、協力者への感謝
  - 2-1) 実験遂行に当たりご支援頂いた xxx 氏に感謝致します。
  - 2-2) We also acknowledge xxx of xxx University and xxx of the xxxx Agency, as well as their colleagues, for valuable discussions of xxx.
  - 2-3) We thank xxx for his/her valuable efforts to manage our laser shots.
  - 2-4) We thank xxx for providing us with their xxx data and xxx for useful discussions.
3. レーザー研共同研究経費に関する謝辞
  - 3-1) 本研究（の一部）は大阪大学レーザー科学研究所の共同利用・共同研究「（必要ならば課題名）」のもとに実施された。
  - 3-2) This work was performed under the joint research project of the Institute of Laser Engineering, Osaka University (under contract subject "xxx").
  - 3-3) This research was partially supported by the Japanese Ministry of Education, Science, Sports, and Culture (MEXT), Special Education and Research Expenses for 'xxxx' and Grant-in-Aid for Young Scientists (A) for 'xxxx (Grant No. xxxxx)', and by the joint research project of the Institute of Laser Engineering, Osaka University (under contract subject "xxx").

## 注 1

※ この後に続けて@ile.osaka-u.ac.jpを入力してください。

**実施要項・安全マニュアル・大型装置共同利用実施マニュアル等 PDF  
ファイル**

共同研究申請サービス開始の案内 2016.4～

公募申請・実施届・成果報告などの円滑なやり取りのための web サービスです。

共同研究受付システムマニュアル 2018.7～

公募申請・実施届・成果報告などのマニュアルです。

平成30年度大阪大学レーザー科学研究所共同利用・共同研究実施要項 (PDF ファイル・101KB)

上記の実施要項の PDF ファイル版です。印刷時にはこちらをご利用下さい。

大阪大学レーザー科学研究所安全マニュアル (PDF ファイル・1946KB)

実験設備を利用する場合は、事前に必ずお読み下さい。

大型装置利用共同研究実施マニュアル (PDF ファイル・484KB)

A1 区分 (大型装置利用) の共同利用・共同研究者の方は必読です。

## 各種提出書類様式

以下より各種様式をダウンロードしていただけます。

様式1 共同利用・共同研究旅費申請書 (word ファイル)

様式2 放射線業務従事者証明書 兼 許可申請書 (word ファイル)

■教育訓練の受講証明書 (PDF ファイル変換) を必ず添付してください。

(様式2の下段注意書き参照のうえ、所属長・放射線取扱主任者印を押印して下さい)

大阪大学レーザー科学研究所放射線障害予防規程 (H29.5.1 施行)

様式3 共同利用・共同研究実験に関する同意書 (PDF ファイル)

■A1 区分 (大型装置利用)・B1 (重点的共同研究) の共同利用・共同研究者の方は、受入研究者へご提出ください。

様式4 出張報告書 (word ファイル)

■出張終了後にご提出ください。(旅費請求が有る場合のみ)

様式5 振込依頼書 (excel ファイル)

■メールにてご提出ください。

様式6 共同研究成果報告書テンプレート (word ファイル)

■提出締切日：平成31年2月28日(木)

■英文・和文どちらでも可。

■ページ数：2ページ

■製本は白黒での印刷となりますのでご了承願います。

■20 MB 以下の PDF にてご提出下さい。

※研究会形式での共同研究 (A2・C 区分) につきましては、A4・2ページ (形式は自由) で作成してください。

書類提出先：共同研究担当 email: kyodokenkyu (※左の後に続けて@ile.osaka-u.ac.jp を入力してください。)